

News Letter 2024

ごあいさつ

福井県健康福祉部健康医療局長 箕輪 克宏



皆様には日頃から移植医療にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。また、ライオンズクラブ会員の皆様、医療関係者の皆様のご尽力で献眼活動が行われておりますことに敬意を表します。

福井県アイバンクでは、創立以来、角膜提供の意思表示をされている方と、移植を希望される方との重要な架け橋として、献眼に向けた県民や医療現場の方々への移植医療の普及啓発や、提供された角膜・強膜のあっせんなど、大きな役割を果たしていただいています。

福井県においては、令和6年度は17名の方から尊い献眼をいただいております。これは、各都道府県の人口10万人当たりで見ますと、全国第2位となっております。また、全国では約2,100名の方が角膜移植を希望していると聞いておりますが、福井県内では移植を希望して待機している方は令和6年度末時点で0人となっております。これも、アイバンクの皆様をはじめ、関係者の方々のご尽力の賜物と考えております。

角膜提供の推進には、何よりもご家族の理解が必要不可欠であるとともに、その提供の機会が突然訪れることから、日ごろから県民の皆様にご理解いただくことが大切です。

このため、県では、毎年、臓器・角膜・骨髄移植普及推進月間である10月を中心に、移植医療への理解を広げ、臓器・角膜提供の意思表示をしておくことの大切さを呼びかけています。今年度は、10月に「街頭キャンペーン」を実施するほか、臓器・角膜提供の意思表示の方法や提供の流れ、移植を受けた方の体験談などを掲載したポスター・パネルの展示を行います。また、11月には県立図書館において「臓器・角膜・骨髄移植を考える県民のつどい」を開催します。多くの県民の方に移植医療について知っていただき、理解していただく機会にしたいと考えております。

今後も、移植医療の啓発や関係医療機関の移植体制強化など、臓器移植の普及推進のために取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

10月10日 目の愛護デー

『目の無料検診』 開催

“10月10日 目の愛護デー” 記念事業として『目の無料検診』を開催いたしました。広く県民の皆様方に「目の病気に対する理解」と「目の健康への意識」を高めて頂く事を目的とした活動です。

今回は63名の方々に、簡単な問診後に視力検査・眼圧検査、また医師の検診を受けていただき、目に関する日頃の疑問を解決して頂くと同時に、眼の大切さを実感頂ける機会となりました。



日時

令和6年10月12日(土)
13:30 ~ 16:30

会場

ラブリーパートナー エルパ
2階 エルパホール

[福井市大和田町2-1212 TEL.0776-57-2525]

参加人数

63名

協力スタッフ

- 福井大学医学部附属病院
- 福井赤十字病院
- 福井県済生会病院
(医師・視能訓練士 各1名)
- (公社)日本眼鏡技術者協会福井県支部 様
- 福井九頭竜ライオンズクラブ 様
- 福井中央ライオネスクラブ 様



角膜提供者ご遺族からの手記

角膜移植を受けられた方からのお手紙

角膜提供者ご遺族手記

病院で兄の死に直面し、深い悲しみに打ちひしがれた当時の光景は、今でも鮮明に記憶に残っています。兄に献眼の意思があったことはその時初めて知らされました。兄らしい決断だったと思います。

数十年前に腎臓移植をし、その恩恵をうけた兄は感謝の気持ちで次は自分が誰かのために役に立てれば…との思いで決意したのでしょうか。兄の思いを尊重し、私と両親で最期は兄に感謝を伝えました。

兄が提供した角膜がどこかでお二人の眼の中に生き続けていると思うと胸が痛くなります。献眼によって、一人でも多くの方が救われるような活動が広まっていけますよう願います。
(50代男性の妹様より)

角膜移植を受けられた方からのお手紙

この度は貴重な角膜をご提供いただき誠にありがとうございました。おかげさまで拒否反応もなく現在にいたっております。

この提供がなければ、左目の痛みにずっと苦しんでいたと思いますが痛みもおさまりました。また、右目に転移する可能性もあると聞いていましたがその心配もなくなりました。

今後この御恩を忘れず、いただいた角膜と二人三脚で頑張っていこうと思います。

本当に本当にありがとうございました。

(福井県 60代男性)

第11回「ドナーファミリーの集い」を開催

ドナーご家族との交流の場

第11回「ドナーファミリーの集い」が、令和6年11月3日(日)、AOSSAの福井県県民ホールにて開催されました。

当日はドナーとなられた方々のご遺族をはじめ、医療関係者、県内ライオンズクラブの皆様、行政関係者など、約70名の方々にご参加いただきました。

開会にあたり小林福井県眼科医会会長よりご挨拶があり、これまでに献眼されたドナーの方々への哀悼と感謝の意を込めて、全員で黙とうを捧げました。

続いて、来賓として福井県健康福祉部の箕輪副部長、ライオンズクラブ国際協会334-D地区の森川第一副地区ガバナーよりご挨拶をいただきました。

箕輪副部長からは、「設立以来、アイバンクの活動に敬意を表しています。県民の理解が何よりも大切であり、今後もより一層の理解と啓発に努めてまいります」とのご挨拶をいただきました。

また森川副地区ガバナーからは、「活動の原点は今から約100年前、国際大会でのヘレン・ケラー女史の訴えに応えたことに始まります。福井県では1987年にアイバンクを設立し、本年は24名の方々が献眼を通じて希望の光をもたらしてくださいました。ご本人の意思はもとより、ご家族のご理解とご決断に心より感謝申し上げます。今後もこの活動を私たちの奉仕の中で最も尊い事業として継続してまいります」とのお言葉をいただきました。

ドナーのご家族に対し、厚生労働大臣感謝状およびアイバンクからの感謝状と記念品をお渡ししました。ご家族からは、「本人の意思が実現され角膜を必要とする方に届いたことは、私たち家族にとっても大きな喜びです」と謝辞が寄せられました。

会場では、スクリーンにドナーやそのご家族の思い出の写

真を映し出ししながら、これまでに寄せられたご家族からのお手紙や、角膜移植を受けた方々からのお礼の手紙が朗読されました。

ある20代男性のご家族は、「『星を見に行く』と一人でオートバイに乗って出かけた息子は、不慮の事故で帰らぬ人となりました。半年前に一緒に食事をした際、『臓器提供をしたい』と突然話していたのを思い出しました。事故の損傷で臓器の提供は叶いませんでしたが、眼球を提供できたことは彼の意思が実現した証であり、私たちにとっても救いとなりました」と話されました。

また、80代女性のご家族からは、「能登の震災で母と暮らしていた家は倒壊、長女の家は全焼という未曾有の状況でした。母は福井大学医学部附属病院に転院後に亡くなりましたが、医師やスタッフの温かな対応に感謝し献眼を決めました。母もきっと私たちの思いに賛同してくれたと思います。これからも母への思いを胸に、故郷でたくましく生きていきたい」と話されました。

会の後半では、各テーブルでドナーご家族との歓談の時間を設け、「こぼとさんご」による二胡や三線の演奏で、沖縄民謡や童謡が披露されました。音楽を通じて心とむひとときを共有し、会場は温かな交流の場となりました。



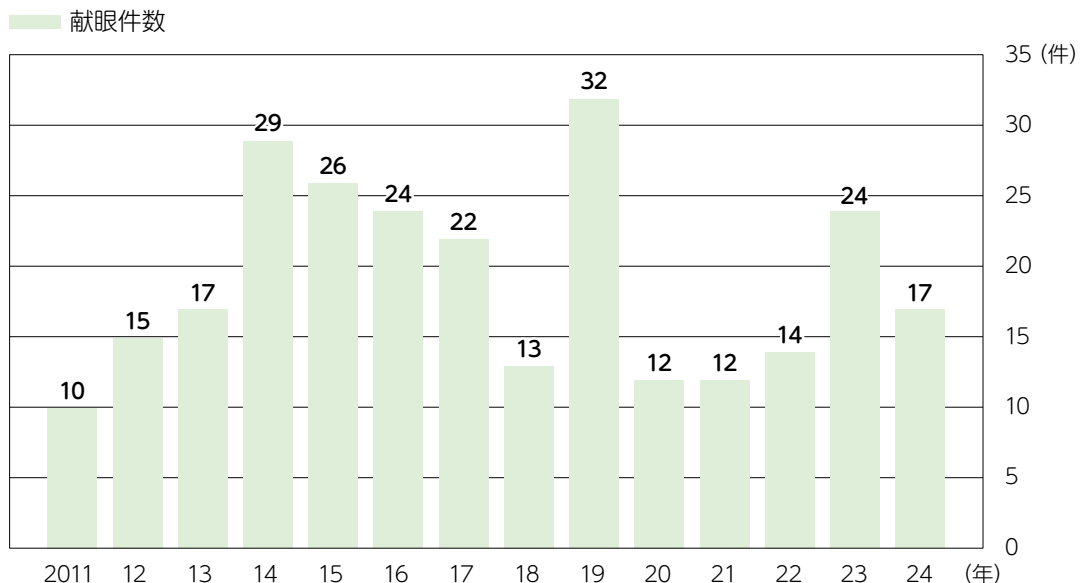
令和6年度 正味財産増減計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(経常収益)			
基本財産運用益	5,066	756	4,310
受取会費収入	110,000	118,000	△8,000
強角膜あっせん収益	14,707,000	15,224,000	△517,000
受取補助金等	0	0	0
(公共団体助成金)	0	0	0
受取寄付金	2,369,560	2,737,800	△368,240
雑収益	8,500	52,680	△44,180
経常収益合計	17,200,126	18,133,236	△933,110
(経常費用)			
事業費	19,636,768	17,909,271	1,727,497
管理費	3,766,986	3,486,847	280,139
経常費用合計	23,403,754	21,396,118	2,007,636
当期経常増減額	△6,203,628	△3,262,882	2,940,746
一般正味残高期首残高	52,229,067	55,491,949	△3,262,882
一般正味財産期末残高	46,025,439	52,229,067	△6,203,628
正味財産期末残高	46,025,439	52,229,067	△6,203,628
(内・基本財産残高)	38,000,000	38,000,000	0

(公財)福井県アイバンク献眼件数の推移



寄附者ご芳名

2024年4月～2025年3月末(敬称略・順不同)

アイバンクの活動を支援してくださいました皆様に深く御礼申し上げます。

一般寄附(団体)

平野グループ	(107,000円)
福井フェニックスライオンズクラブ	(421,300円)
福井県眼科医会	(100,000円)
福井中央ライオネスクラブ	(50,000円)

一般寄附(個人)

奥村 忠	(8,000円)
桂谷 艶子	(5,000円)
木下治太夫	(1,000円)
棚橋 俊郎	(30,000円)
鶴岡 智	(10,000円)
伴 敏行	(3,000円)
村上 晶	(10,000円)
光野 稔	(10,000円)

一般寄附【ライオンズクラブ国際協会334-D地区】

○福井ライオンズクラブ	(61,600円)	○大野ライオンズクラブ	(36,800円)
○あわら三国ライオンズクラブ	(21,600円)	○丸岡ライオンズクラブ	(22,400円)
○勝山ライオンズクラブ	(16,000円)	○春江坂井ライオンズクラブ	(29,600円)
○鯖江ライオンズクラブ	(37,600円)	○今立ライオンズクラブ	(12,800円)
○福井本丸ライオンズクラブ	(31,200円)	○鯖江王山ライオンズクラブ	(37,600円)
○ふくいピュアライオンズクラブ	(17,600円)	○福井中央ライオンズクラブ	(52,000円)
○武生ライオンズクラブ	(45,600円)	○福井葵ライオンズクラブ	(66,400円)
○武生セントラルライオンズクラブ	(46,400円)	○福井九頭竜ライオンズクラブ	(35,200円)
○福井フェニックスライオンズクラブ	(28,000円)	○敦賀ライオンズクラブ	(46,400円)
○小浜ライオンズクラブ	(28,000円)	○若狭西ライオンズクラブ	(13,600円)
○美浜ライオンズクラブ	(32,000円)	○若狭ライオンズクラブ	(30,400円)
○敦賀みなとライオンズクラブ	(53,600円)	○敦賀気比ライオンズクラブ	(24,000円)
○敦賀シニアライオンズクラブ	(11,200円)	○福井イーストライオンズクラブ	(35,200円)
○福井SOUTHライオンズクラブ	(16,800円)	○福井みなとマリンライオンズクラブ	(6,400円)

献眼登録について

献眼登録は、万が一の際に角膜を目の不自由な方に提供するという意思表示のひとつです。

- 眼球(角膜)のご提供に年齢制限はありません。
- 近視・乱視・白内障・緑内障の方でもご提供いただけます。
- 登録の際には検査などはありません。

※登録の際に頂いた個人情報厳重に管理し、アイバンク活動以外の目的に使用することはありません。

まずはお電話ください。〈(公財)福井県アイバンク TEL:0776-23-1315〉ご希望に沿い、「献眼登録申込用リーフレット」を郵送させていただきます。

万が一の際に、献眼登録のことを思い出すのは難しいものです。すでにご登録いただいている方も、これから登録をされる方も、ご家族とよくお話いただきお互いのご意思を確認しあってください。また、ご登録がなくても、ご家族の総意があればご提供いただけます。

献眼までの流れ

「献眼」とは眼の不自由な方へ、角膜を提供していただくことです。

提供者の発生

アイバンクに連絡
TEL(0776)23-1315

アイバンクから担当者を派遣

献眼について担当者よりご説明

提供承諾

献眼

提供拒否

コーディネーション
中止

寄附者ご芳名

2024年4月～2025年3月末(敬称略・順不同)

アイバンクの活動を支援してくださいました皆様に深く御礼申し上げます。

賛助会員(団体)

有限会社赤松メガネ	(10,000円)
清川メッキ工業株式会社	(10,000円)
たなか整形外科・眼科	(10,000円)
ふくい南アイクリニック	(10,000円)
齋藤眼科	(10,000円)

賛助会員(個人)

岡島 喜謙	(2,000円)
奥村 忠	(2,000円)
木下治太夫	(2,000円)
齋藤 友護	(2,000円)
佐々木次壽	(2,000円)
島田美紀子	(2,000円)
島本 史郎	(10,000円)
大東 昌弘	(6,000円)
塚田 正一	(2,000円)
鶴岡 智	(2,000円)
高原まゆみ	(2,000円)
敦賀 啓二	(2,000円)
服部 悟	(2,000円)
伴 敏行	(2,000円)
光野 稔	(2,000円)
村上 晶	(2,000円)
湯川勢津子	(2,000円)
匿名希望	(2,000円)
匿名希望	(2,000円)
匿名希望	(2,000円)

賛助会員(個人)

匿名希望	(2,000円)
匿名希望	(2,000円)
匿名希望	(2,000円)
匿名希望	(2,000円)

協 賛

○セーレン株式会社	(100,000円)
○平野純薬株式会社	(100,000円)
○株式会社ミタス	(50,000円)
○株式会社アイビックス	(30,000円)
○株式会社伊藤電機	(30,000円)
○エフケーユーテクニカル株式会社	(30,000円)
○株式会社熊谷組福井営業所	(30,000円)
○株式会社黒川クリーニング社	(30,000円)
○福井県済生会病院	(30,000円)
○三和メディカル株式会社	(30,000円)
○高桑印刷株式会社	(30,000円)
○だるま屋商事株式会社	(30,000円)
○土井造園土木株式会社	(30,000円)
○福井環境事業株式会社	(30,000円)
○株式会社福井銀行	(30,000円)
○北陸設備工業株式会社	(30,000円)
○株式会社北陸銀行	(30,000円)
○株式会社マルキヤ宣伝社	(30,000円)
○株式会社明光建商	(30,000円)
○一般社団法人日本メガネ協会	(10,000円)
○玉木 誠	(10,000円)

賛助会員ご協力をお願い

当アイバンクの活動にご賛同いただき、今後の発展的活動をご支援いただけますよう
皆様の賛助会員の加入をお待ちしております。

●法人(団体)：一口 10,000円 ●個人：一口 2,000円

お問合せ先／(公財)福井県アイバンク TEL：0776-23-1315 FAX：0776-23-1316



福井県アイバンク

《発行元》 公益財団法人 福井県アイバンク

〒918-8237 福井県福井市和田東2丁目1912 大橋ビル203号室

TEL.0776-23-1315 FAX.0776-23-1316

URL：http://fukui-eyebank.com/